

# 地域づくり協議会だより

発行日：令和3年 5月1日 発行者：大和町連区地域づくり協議会 広報部  
一宮市末広三丁目6番1号(大和町出張所内) 電話：28-9006



に備える

町内会の自主防災会取り組みのために、防災倉庫に保管されているLPガスバーナーセット、防災用釜戸セットなどを利用して役員さんの炊き出し訓練が実施されました。

自主防災リーダー会 2/27

電気、ガス、水道などライフラインが止まり、避難生活が長期化すると、『温かい食事が食べたい』そんな時、パッククッキングは、ポリ袋に食材を入れて湯せんで火を通す調理法です。メリットがたくさんあります。湯せんの湯は使い回しできるので、水の節約ができます！1つの鍋で多種類の調理が同時にできます！1~2人分を作ることができるため、好みやアレルギーなど個別対応が可能です！袋のまま食べれば、食器は不要で洗い物なし！後片付けも簡単です！あいち防災リーダー会の皆さん、ありがとうございました。



①防災用釜戸の準備 ②食材の準備 ③食材をポリ袋に入れる ④釜に入れて加熱する ⑤炊き込みご飯の試食

町内会には、災害が起きた時、自らの手で生命財産を守る自発的意思に基づく自主防災会が組織されています。連区では、昨年より大震災に備えて自主防災リーダー会を設け、町内会の自主防災会を応援する取り組みを開始しました。

## 役員さんの普通救命講習会

## いざという時、 自主防災会の一員として



普通救命講習は、大切な人や家族の命を守る知識とスキル習得を目的に、心肺蘇生やAEDの使い方、けがの手当など、応急手当を習得するものです。心肺停止は、突然発生するケースもあり、いつ・どこで発生するか分からない恐ろしい症状です。緊急な場面においても慌てず、適切な対応ができることは、いざという時に役立ちます。

役員さんは専門家ではありませんが、近くに共に手を尽くして対応される方が多くみえると心強いものです。皆さんも隣近所の方と声かけができる関係を育てていかれることを願っております。

はじめに、自分や家族の安全確認をします。次に、火の始末後、町内会の自主防災組織の一員として、初期消火活動や救助活動を行います。近所の方の安否確認・火元の確認や避難時のブレーカー遮断の声かけも行います。



そして、高齢者、障害者、乳幼児や「要支援者」の安否確認。家屋の倒壊・半壊、道路の状況、液状化の確認をしながら、町内の取り決めた避難場所に行きます。

町会長(防災会長)さんは、自宅に現地本部を設置します。皆さんの情報をまとめ、防災組織の活動の指示や人員や資機材などの調整を行います。その後、会長さんは、大和町連区の本部に報告・避難に関する情報の伝達をします。



情報班は、会長さんの指示で関係機関からの情報・ラジオなどを聞いて、冷静に判断します。必ずメモをとり、伝達は、慎重かつ正確に皆さんに行きわたるようにします。(テントや車避難の方も忘れません)

## 災害時とお薬手帳

お薬手帳には、薬の服用履歴、既往症、アレルギー等々、医療関係者に必要な情報が記載されています。大規模災害の際、医療機関データが使えなくなる可能性があります。そんな時、お薬手帳があれば、飲んでる薬が証明されて薬をもらうことができます。お薬手帳は、いざというときに役立ちます。保険証などと一緒に薬手帳を手元に準備しておきましょう。



指定避難所を利用される方は、各自水と食料を確保して一緒に避難します。自動車の避難は行いません。高齢者・要支援者の方は、前もって担当される方を決めておくことミスなく行えます。避難所では、自主防災会の役員さんや他の防災会の皆さんと協力して取り組みます。



講演：災害から身を守るために



講座：脳トレ体操



ミニコンサート

# 大和成人講座 開催

成人学習部長 土本 典生

「より充実した人生を送るために！！」のテーマで10月15日から5回にわたり講演などの講座を実施しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症防止のため、定員を40名とし、また社会見学は中止とさせていただきます。さらに開催毎に、入室前の体温測定、消毒、マスクの着用、換気など感染症防止対策を実施したため、受講者の方には不便をかけることとなりました。

講座は、防犯対策の講義、坊さん漫才、気象情報の活用、脳トレ体操、そしてミニコンサートと多岐にわたり、みなさん真剣な顔で聞き入ったり、笑ったり楽しんだり、そして体を動かしたりと、コロナ禍にもかかわらず意義ある講座となったと役員一同思っています。令和3年度につきましてはどのような形になるかわかりませんが、成人講座開催の運びとなった節は、多数ご参加くださいますようお願いいたします。



講演：「自主防災」してますか



講座：笑いでお寺を身近に



体温測定消毒マスク着用

## 大和女性学級

### 『豊かな人生のお手伝い』

女性学習部長 伊藤 ひろみ



令和2年度の女性学級は、コロナウイルスの感染防止のため、定員を30名にして行いました。鑑賞講座として「馬頭琴の調べ～モンゴルの風を感じましょう」と題して村上宏治氏をお招きして開きました。

馬頭琴は、モンゴルの民族楽器でモンゴル語で「モリンホール」と呼ばれていて中国の二胡と似ています。音色は低く目を閉じて聴き入ってみますと、モンゴルの雄大な自然を馬が駆けている風景が浮かび上がってくるようでした。

演奏の合間に民族衣装の紹介や居住・人々のくらしや食文化など、トークを交えて、おもしろおかしく楽しませて下さいました。皆、初めて目にした楽器に興味をいただき、有意義なひと時を過ごすことが出来ました。

## 青パト隊一年生、よろしくお願ひします！

大和中防犯パトロール隊員新入生、先輩の隊員らと大和町連区の夜間パトロール活動に出発、車両通行量の多い幹線道路から外れると見慣れた昼間の生活道路の面影が一変、青色回転灯を装備する車両の明かりが、静かな住宅地・公園・学校を照らす、一家団欒の家々の際をゆっくり走行しながら、空巢・忍び込み・盗難・特殊詐欺・交通事故の防止策を呼びかけた、世の中の情報が直ちに得られなかった半世紀前、『マッチ一本火事のもと…』と唱え、拍子木を打ち、街路灯もない年末の町内を大人の方と歩いた体験活動を思い出した、世の移ろいを感じずる年となり、生命・財産を守る啓発活動が変わろうと、有形無形に働きかけ続ける存在の大切さを教えてくれた時速15Kmの走行感想でした。酒井 秀作



大和防犯委員会登録車両